

海老名市立有鹿小学校 学校運営協議会 議事録  
(令和4年度 第3回)

- 1 日時 令和5年2月24日(木) 10:00~12:00
- 2 場所 海老名市立有鹿小学校 コミュニティ・ルーム
- 3 出席委員 鍵渡正徳副会長、越智正則委員、北川八重子委員、大久保敏委員  
田中由美野委員、伊藤恵美子委員、加藤誠一委員  
境景子委員、内山大輔委員、徳山敬倫委員
- 4 会議の内容

会議冒頭に体育館に移動し、学習発表会の発表の様子を参観いただいた。

(1) 副会長あいさつ

鍵渡正徳副会長：学習発表会の様子を見て、幼稚園からの成長を感じる。  
小学校と幼稚園で共通していることは、年度当初と比べて年度末の  
子どもの姿に成長を感じる。  
発表の様子を参観できて大変良かった。

(2) 学校長あいさつ

境校長：発表の様子を参観していただくことができ、よかった。

(3) 議事①下半期の学校の状況、教育活動について(報告)

境校長：インフルエンザが流行し、学級閉鎖や学年閉鎖を実施した。マスクをしていても感染が続き、感染力の強さを感じた。  
せせらぎ祭りでは、天気に恵まれ、無事に実施できて良かった。初めての試みであったが様々な協力に感謝している。  
連合運動会は久々の開催であったが無事に実施することができた。  
修学旅行も問題なく実施することができた。  
来年度は、様々な活動を今年度よりもさらに実施していきたいと考えている。マスクについても見直しが行われている。卒業式に向けて、マスクなしを基本とするという方針が出されたが、子ども達の受け取りを心配している。先日、子ども達にもマスクの判断について話をした。家庭としっかりと話して判断できるようにして欲しいということについても話をした。  
コロナ禍で身に付けた生活習慣は今後も継続していきたいと考えている。  
鍵渡委員：幼稚園でも卒園式・入園式でのマスク着用について検討を進めている。小

学校では、マスクなしの行事はどのように進めているか。

境 校 長：学習発表会の取り組み方についても悩みながら検討を進めてきた。今年の卒業式はひな壇で呼びかけ・歌を行おうと考えている。子ども同士の間隔はこれまでより近くなることが想定される。抵抗がある児童もいる可能性があるのですが、並び方などについても配慮していきたいと考えている。

加藤委員：11・12月にコロナの感染状況が拡大していたが学校ではどうだったか。

境 校 長：学校でも感染状況は拡大傾向だった。

越智委員：マスクの着用が自由意志になると、子ども達への配慮など学校の対応が重要になる。

伊藤委員：職員のマスク着用も個人の判断になるのか。

境 校 長：個人の判断を大切にしていきたい。

#### (4) 議事②「目指す姿」の実現にむけた協議

内山教頭：有鹿小コミュニティ館の活用について、東館をあそびっ子・まなびっ子でこれまで使用してきたが、新たにコミュニティ・ルームの教室開放を行っている。来年度は、なかよし級の教室増に伴い、教室配置等の変更を予定している。

田中委員：鼓笛のせせらぎ祭り参加については、前日に実際に会場に行き、その場で調整などを行い、当日を迎えることができた。当日も参観の保護者などの位置などにも配慮しながら演奏した。来年度に向けてオーディションを行いながら進めている状況になっている。

境 校 長：歩きながらの演奏も考えていたが、位置を固定しての演奏でよかった。来年度も継続してほしい。

境 校 長：地域学習については実際に校外に出かけたり、オンラインで行ったりするなど学習を充実させることができた。地域学習を計画的に実施できるように取り組んでいきたい。

境 校 長：幼保小連携・小中一貫教育では、先日中学校の先生方に来校していただいて、児童の様子を参観してもらった。また、今年度より授業改善の取組の一環として、小中学校の職員で授業についての話し合いも行った。また、幼保小の連携を令和5年度から実施することを考えている。先日、市教委からの説明も行われた。

#### (5) 議事③令和5年度学校運営方針に係る協議

境 校 長：次年度、支援級の人数が増えるため、教室が増えて配置変更になっている。近年、支援級を検討される家庭が増えている。有鹿小学校は、支援級と通常

級の交流を積極的に行っている。

令和5年度の学校運営については大きく変更していないが、各グループの重点目標を見直して教育活動を充実させていきたいと考えている。

鍵渡委員：学校の具体目標は令和4年度・5年度と変更しないが、子ども達の様子はどうか。

境校長：子ども達への学校評価アンケートでも自己肯定感が低い傾向が見られる。子ども達は頑張っているなので、その頑張りをより伝えていける工夫をしていきたい。

加藤委員：子ども達が認められる場面が、もっと身近にあると良い。認められる経験を積み重ねる機会を増やしていけると良いのではないかと。

今泉小学校ではPTA活動が縮小するようだが有鹿小学校はどうか。

境校長：特にPTA活動に対する意見はないが、これから話題になる可能性がある。

田中委員：中学校では既に縮小して活動を行っている部分もある。

加藤委員：様々な方が学校に来る機会が減るようなことがないと良い。部活動など様々な地域人材の活用が求められる時代なので留意していけると良い。

#### (6) 議事④令和5年度学校運営協議会の組織について

境校長：承認していただけますか。

全委員より承認をいただいた。

#### (7) その他

内山教頭：入学式が4月7日（金）に予定されていて、改めて案内を送らせていただくので予定してほしい。

#### (8) 事務連絡

次回の学校運営協議会の開催について確認

令和5年5月25日（木）10:00 から開催予定